

2025年2月4日

眼科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 裂孔原性網膜剥離の網膜血流に関する後ろ向き多施設研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 眼科 教授 鈴木潔

この研究は、香川大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。

[研究の目的] 裂孔原性網膜剥離の硝子体手術前後での網膜血流を調査することで、術後視力の病気のたどる経過の医学上の見通しを考えることに役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2006年1月1日以降 **2029年12月31日**の間に、香川大学医学部附属病院眼科及び長崎大学病院眼科において、裂孔原性網膜剥離で硝子体手術を受けた患者さん。

○利用する診療情報

診療情報：年齢、性別、術前・術後1ヶ月・術後3ヶ月の視力、黄斑剥離、網膜剥離範囲、網膜血流、網膜剥離期間

[外部への検体・診療情報の提供]

利用する本学所持の診療情報は下記の研究組織へ提供しません。

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する外部施設所持の診療情報は、患者さん個人が特定できない状態とし、電子システムを使用にて、下記の研究組織より本学へ提供されます。

[研究組織]

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科眼科視覚科学 教授 北岡 隆

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院 眼科 教授 鈴間潔

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院眼科 担当医師 鈴間 潔

電話(087)898-5111 (代表) FAX (087)891-2212